

第78回

県展

第26回徳島県民文化祭部門別プログラム

徳島県美術展

- | | |
|---------------------|------------------|
| [第1期] 日本画・洋画・立体(彫刻) | 10月9日(水)～14日(月) |
| [第2期] 写真・美術工芸・デザイン | 10月16日(水)～21日(月) |
| [第3期] 書道 | 10月23日(水)～28日(月) |

会場：あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

主催：徳島県民文化祭開催委員会 徳島県美術家協会 徳島新聞社

後援：徳島市 NHK徳島放送局 四国放送

デザイン：松本 昭雄

第78回 令和6年度

徳島県 美術展

■ 日本画

■ 洋画

■ 写真

■ 立体(彫刻)

■ 美術工芸

■ 書道

■ デザイン

[第1期]

日本画・洋画・立体(彫刻)

令和6年10月9日(水)～14日(月)

9:30～17:00

[第2期]

写真・美術工芸・デザイン

令和6年10月16日(水)～21日(月)

9:30～17:00

[第3期]

書道

令和6年10月23日(水)～28日(月)

9:30～17:00

主催 徳島県民文化祭開催委員会
徳島県美術家協会
徳島新聞社
後援 徳島市
NHK 徳島放送局
四国放送

受賞者

特選特別賞

県知事賞 [洋画]	朝の川辺	土橋 正子	三好郡
県議会議長賞 [写真]	夏の夜の思い出	秋山 修一	阿波市
県教育長賞 [立体(彫刻)]	刻まれた風景 2024	東 光司	名西郡
徳島市長賞 [美術工芸]	遡 上	東條 容子	徳島市
徳島新聞社長賞 [書道]	中林梧竹(前途期約有…)	佐藤 美和	徳島市
四国放送社長賞 [デザイン]	ニヤセンション(アセンション)	田中 公代	美馬市
県美術家協会会長賞 [日本画]	雨降りあとの散歩道	後藤田 実	吉野川市

特選

■ 日本画

トップノート 大久保慎宙 板野郡

■ 洋画

ポテトチップス 鈴木 良治 徳島市 僕のママとパパ 鹿山 公弘 徳島市

■ 写真

幻想 川野 阿佐 徳島市 祈 り 阿部 啓三 徳島市
雲さん夏祭りに協力 林 好一 阿南市

■ 美術工芸

創 田村栄一郎 鳴門市

■ 書道

銭謙益(断岸蘆抽白…) 河野多美子 吉野川市 中村憲吉(うつくしも…) 加村喜美子 板野郡
李白(塞虜乗秋下…) 谷 弘美 小松島市 宮迫千鶴(青空に丸い…) 今治 宏美 小松島市
蔣士銓(燕子樓東酒…) 野口 有香 徳島市 長谷川弘(豎琴の妙音…) 武田 淳子 徳島市
伊勢他(見る人もな…) 廣瀬 久代 徳島市

■ デザイン

すーちゃんちのお正月 海原 堇 徳島市

準特選

■ 日本画

流るる	久保 守近 徳島市
夏のある日	木原 典子 徳島市

河 辺	植田 忠生 阿南市
-----	-----------

■ 洋画

アロワナ・アンモナイトの願い	林 敏雄 鳴門市
おもいで充電中	坂本 菜摘 鳴門市
落 花	手塚てる子 徳島市

藍色回廊 -夕景-	花菱 良一 徳島市
夏 蟬	藤田 紗羽 三好市
樋門のある風景	越久 高照 板野郡

■ 写真

日和佐の音じい	国見 良幸 名東郡
ある光景	板東よしお 板野郡
母なる海から平和を祈る	幾田 茂仁 徳島市
出番に向けて	岡本 早苗 徳島市
遠い記憶	福田 勉 阿南市

予 兆	野口 佳一 小松島市
お 彼 岸	田上 吉輝 鳴門市
ハプニング	鈴江 純史 徳島市
ある日の漁港	高橋 一恵 徳島市

■ 立体（彫刻）

劇甚の果て	二宮 治夫 阿波市
-------	-----------

sudden rain（驟雨）	小林 正則 海部郡
-----------------	-----------

■ 美術工芸

記憶の情景	長尾 敏子 鳴門市
楚 楚	向 紫 板野郡

正藍染むらくも染め 流れのままに	近藤 公人 三好郡
夏の記憶-2024-	内藤 久子 徳島市

■ 書道

李遠（呉越千年奈…）	辻 尚子 徳島市
曹學佺（桂樹山之幽…）	八木 澄江 名西郡
杜甫（淹水臨中座…）	後藤 紀代 徳島市
蘇頌（海外秋鷹撃…）	吉村 敬子 吉野川市
李白（誰道君王行…）	長井あゆみ 徳島市
嵇康（時不我與）	田渕 勲 徳島市
西行（道のべに清…）	向井 境子 徳島市

大伴家持他（雪のうへに…）	松本由希子 海部郡
西行（あきのよの…）	内田 麻紀 三好市
藤原定家他（見わたせば…）	坪井 佳代 阿南市
山本可奈（數羽の燕の…）	岸 緑 徳島市
よしかわつねこ（飛行機が北…）	児玉 幸子 徳島市
星	上田 優 徳島市
鳥	島尾 明良 三好郡

■ デザイン

古き良き美しい文化たち	岡本 玲奈 海部郡
ぬ ー 。	岩佐 俊彦 鳴門市

blue line	信田 幸一 鳴門市
-----------	-----------

奨励賞

■ 日本画

泰 水面（みなも）	盛山 陽加 徳島市 富永 博子 徳島市	土に還る 鍋島治世子 鳴門市
--------------	------------------------	-------------------

■ 洋画

破顔大笑 マイ タウン 高架下のリカーショップ	村本 紗良 名西郡 福井 摂哉 徳島市 福良 哲子 小松島市	桜の縁 深まりゆく秋 永江 礼子 徳島市 細川 禮子 鳴門市
-------------------------------	--------------------------------------	---

■ 写真

静 寂 妖精の目覚め 青い風 地蔵舟	大津 勝治 徳島市 井上 義信 阿南市 廣野美知子 徳島市 井上 康子 吉野川市	山里に生きる 終業5分前 マニラの盗電 少年時代 宮本 幸治 勝浦郡 河野 悟子 吉野川市 岩崎 浩子 徳島市 野藤みきよ 徳島市
-----------------------------	---	--

■ 立体（彫刻）

愛を呼んでいる 大貝 寿子 徳島市	ヤバイ... 田中 文音 阿波市
----------------------	---------------------

■ 美術工芸

光 彩 有為転変 福本美智代 阿南市 上田 優 鳴門市	線象嵌泥彩花器 久保 英樹 徳島市
--------------------------------------	----------------------

■ 書道

孔子とその弟子（子曰里仁為…） 李白（青山横北郭…） 李商隐（客去波平檻…） 戴叔倫（旅館誰相問…） 自作（視界の開け…） 向山黄村（不眠愁夜永…） 伊藤左千夫（幼げに声あ…）	近藤 紀子 鳴門市 鳩成 広美 吉野川市 青木 博美 美馬市 大塚 洋子 阿波市 岡部ひとみ 徳島市 塩田 龍澄 名西郡 町田 哲子 阿南市	柿本人麻呂（たごの浦の…） 島木赤彦（雨あがりゆ…） 三木露風（われは思ふ…） 竹中郁（果物舗の娘…） 東山魁夷（秋の林を歩…） 手 和泉かず子 徳島市 藤田美也子 板野郡 岡崎 啓子 徳島市 幸田 康代 阿南市 佐藤 恵子 徳島市 梶川 佳奈 小松島市
--	--	--

■ デザイン

PEACE TOKAI × BULLSHIT 山野井宏宗 徳島市 佐古 虎優 美馬市	SEE ONESELF IN A MIRROR 重清 嘉宏 吉野川市
---	------------------------------------

審査員

①住所 ②所属団体・役職名 ③主な受賞歴



【日本画】奥村 美佳

①京都市 ②創画会正会員 ③第3回東山魁夷記念日経日本画大賞展大賞



【書道】山本 悠雲

漢字・篆刻

①京都府 ②日展特別会員 ③日展会員賞



【洋画】中山 智介

①神奈川県 ②国画会会員 ③日仏現代美術展サロン・コンパレゾン賞1席



【書道】深瀬 裕之

仮名

①兵庫県 ②一東書道会筆頭副理事長 ③日展特選



【写真】立木 義浩

①東京都 ②写真家 ③日本写真協会賞作家賞、文化庁長官表彰



【書道】加藤 有鄰

近代詩文・前衛

①東京都 ②創玄書道会常務理事 ③毎日展会員賞、創玄展文部科学大臣賞



【立体(彫刻)】望月 菊麿

①神奈川県 ②彫刻家 ③東日本彫刻展優秀賞



【デザイン】永井 一史

①東京都 ②アートディレクター ③クリエイター・オブ・ザ・イヤー



【美術工芸】福島 善三

①福岡県 ②日本工芸会参与 ③日本伝統工芸展日本工芸会総裁賞

県議会議長賞の秋山修一「夏の夜の思い出」は、私が日本で一番美しい景色だと思う水の入った田んぼを題材にし、子どもをうまい具合に入れている点を評価した。夕方のやわらかい光を3枚の写真で上手に捉えており、ディテールを見ても、(写真の一部が明るくなり過ぎる)白飛びがない。

特選の川野阿佐「幻想」は、淡い感じで自然を写していて、女性の心に響く作品だ。社会に向かって切り込んでいくような写真とは対照的で、例えば秋の乙女心を動かし、ハラハラと涙を流させるような雰囲気がある。

特選の林好一「雲さん夏祭りに協力」は、ごく普通に誰でも撮れそうだが、こういう珍しい雲に出合うということも写真撮影の大切な要素。祭りで集う人々の撮り方も、県展に出品するからという力みがなく、いいかげんさが素晴らしい。

特選の阿部啓三「祈り」は、4枚の写真を横に並べるのではなく、2段組みにしたのが良かった。全体的にフォッグがかかっているような感じで、よく見えないところが逆に面白い。きっと腕に覚えのある人なのだろう。

全体的に3枚組みの作品が多く、その中に2枚でいいのがたくさんあって、もったいない気がした。きれいに写っているが伝わってこない写真も散見された。「日常の中に美がある」という意識で取り組んでもらいたい。



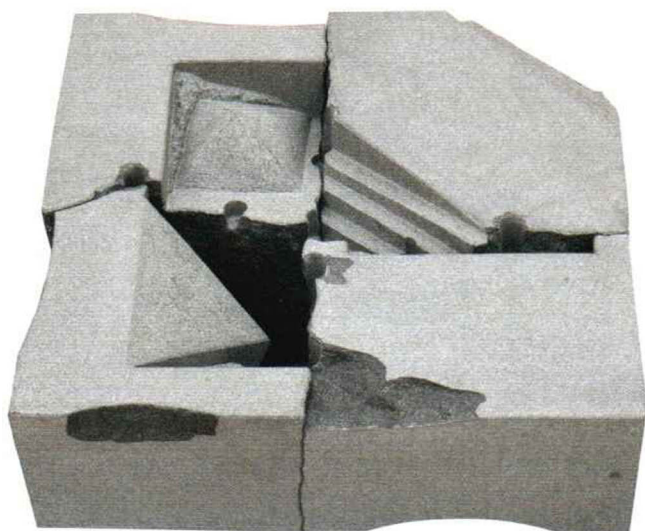
写真の審査風景

第78回 徳島県美術展 出品・審査集計表

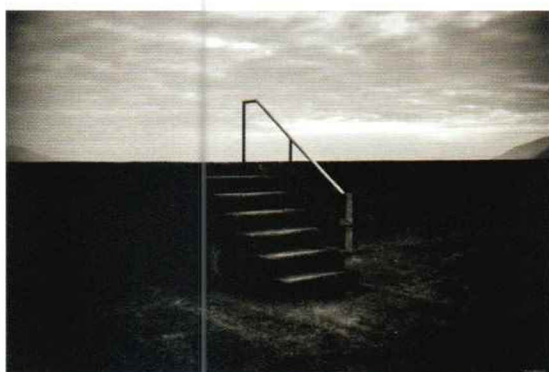
部門	出品数	出品人数	特別賞	特選	準特選	奨励賞	入賞計	入選	入賞・入選 合計	入賞・ 入選率	無審査 出品	展示数
日本画	32	30	徳島県美術家協会会長賞	2	3	3	8	15	23	71.9	11	34
洋画	219	174	徳島県知事賞	3	6	5	14	121	135	61.6	8	143
写真	452	132	徳島県議会議長賞	4	9	8	21	86	107	23.7	22	129
立体(彫刻)	18	16	徳島県教育委員会 教育長賞	1	2	2	5	8	13	72.2	7	20
美術工芸	98	76	徳島市長賞	2	4	3	9	60	69	70.4	10	79
書道	570	346	徳島新聞社長賞	8	14	13	35	290	325	57.0	39	364
漢字	260	178		4	5	6	15	144	159			
篆刻	11	7		0	1	0	1	6	7			
仮名	135	79		2	4	3	9	68	77			
近代詩文	110	55		2	2	3	7	48	55			
前衛	54	27		0	2	1	3	24	27			
デザイン	57	33	四国放送社長賞	2	3	3	8	30	38	66.7	9	47
合計	1446	807		22	41	37	100	610	710	49.1	106	816



徳島県議会議長賞 夏の夜の思い出 秋山 修一



徳島県教育委員会教育長賞 刻まれた風景 2024 東 光司



特別 波止 上野 照文



招待 令和とともに 木田 英之



招待 夏が過ぎ 三好 和義



招待 カニの横断 森 賢一



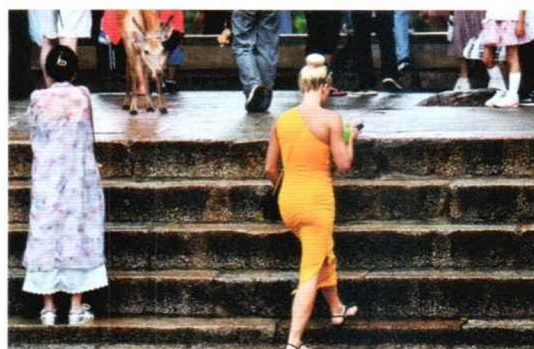
招待 配達員 橋本 圭祐



招待 釣師 山元八郎 前浦 芳久



招待 早春 林 敏彦



招待 視線 井藤 光章



招待 彼岸の頃 増田 寿



招待 乱舞 柳本 正



招待 夏休み 大和 健司



招待 工事中 船越 正文



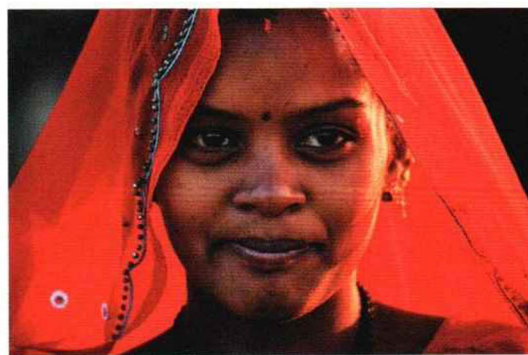
招待 氷上アート 岩崎 英昭



招待 幽 久保 英樹



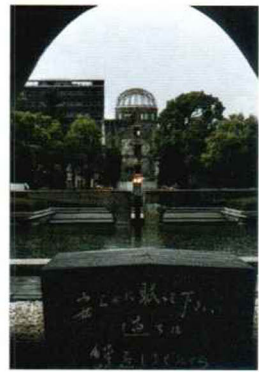
招待 朝の国道 堀口 幸男



招待 日差し 森住 博



招待 夏の終わりに 平野 史子



招待 被爆 我が国の願望 川真田 慶治



無鑑査 一心乱舞 多川 静守



無鑑査 ずいき祭りの日 姫野 博司



無鑑査 気魄 賀川 泰廣



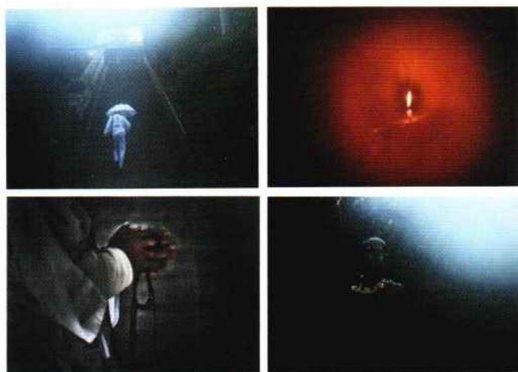
遺作 思い出 田村 泰弘



特選 幻想 川野 阿佐



特選 雲さん夏祭りに協力 林 好一



特選 祈り 阿部 啓三



準特選 日和佐の音じい 国見 良幸



準特選 ある光景 板東 よしお



準特選 母なる海から平和を祈る 幾田 茂仁



準特選 出番に向けて 岡本 早苗



準特選 遠い記憶 福田 勉



準特選 予兆 野口 佳一



準特選 お彼岸 田上 吉輝



準特選 ハプニング 鈴江 純史



準特選 ある日の漁港 高橋 一恵



奨励賞 静寂 大津 勝治



奨励賞 妖精の目覚め 井上 義信



奨励賞 山里に生きる 宮本 幸治



奨励賞 青い風 廣野 美知子



奨励賞 終業5分前 河野 悟子



奨励賞 マニラの盗電 岩崎 浩子



奨励賞 地藏舟 井上 康子



奨励賞 少年時代 野藤 みきよ

【漢字・篆刻】

吳偉業（楊州明月杜…）

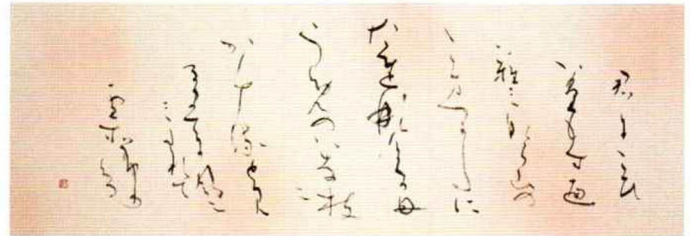
安部 心美



【近代詩文】

宮沢賢治（そのの散乱…）

荒井 弥和



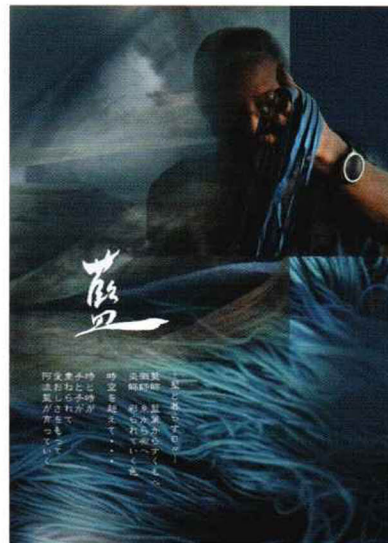
【仮 名】

万葉集（君にこひい…）

吉岡 三枝

【前 衛】

舞 義富 博正



【デザイン】 時空を越えて
熊谷 美智子

第 78 回県展ギャラリートーク



下記の日程で、県展招待作家による、入賞作品を中心に解説するギャラリートークを行いました。

日程	時間	部門	招待作家
10月13日(日)	13時から	立体(彫刻)	居上 真人、上月 佳代、木村 大志、武田 亜希子
	13時半から	洋画	梶田 務、平木 美鶴
	14時半から	日本画	土方 るみ子、中西 芳雄
10月20日(日)	10時半から	美術工芸	松下 慶一、藤井 哲信、橘 恵
	11時半から	写真	橋本 圭祐、林 敏彦、井藤 光章、増田 寿
	14時から	デザイン	坂野 美恵子
10月27日(日)	11時から	書道	亀石 文苑、岩本 志豪、川村 春琴

写真 入選出品者名

ファーム ファンタジー	国見 良幸	名 東 郡	天空の廃墟	林 和彦	小松島市
大 移 動	板東よしお	板 野 郡	豊作の喜び	廣野美知子	徳 島 市
ジャンプ	ク	ク	集 合	大野 光祥	小松島市
ボデー ビルダー	大津 勝治	徳 島 市	雨のルート 55	ク	ク
祭りの主役	ク	ク	あじさいロード	江口美恵子	徳 島 市
漁 火	武地 雅	鳴 門 市	未来につなぐ	丸田 泰史	徳 島 市
雨 宿 り	遠藤 博敏	阿 南 市	瀑布とともに	福田 勉	阿 南 市
侵 入 者	ク	ク	遠い国のお遍路さん	ク	ク
雨上がりの空	豊田 正夫	徳 島 市	鏡の中のわたし	ク	ク
おたのもうします	河野 俊文	吉野川市	夏の想いで	田上 吉輝	鳴 門 市
真昼のジャズライブ	ク	ク	君は誰?	山上 道子	徳 島 市
時間待ち	井内 紀文	阿 波 市	木漏れ日の中	西内 貴子	徳 島 市
安らかな日	大島 茂信	阿 南 市	祈 り	小川 勝	鳴 門 市
阿波藍の世界	ク	ク	ハプニング	山田 喜吉	鳴 門 市
去りゆく故郷	岡本 早苗	徳 島 市	神火を担う	ク	ク
過疎の里	喜多 昌弘	阿 南 市	過疎の村祭り	阿部 啓三	徳 島 市
祈 念	水口 ゆみ	板 野 郡	冬の吉野川	ク	ク
夏 日	ク	ク	雨 の 夜	ク	ク
跡 (ハンセン病の島)	櫛渕 紳哉	徳 島 市	心踊る夜	ク	ク
好 奇 心	四宮 丈士	阿 波 市	久 遠	播磨 一成	徳 島 市
全力ダッシュ	林 裕子	徳 島 市	獅 子 舞	近藤 博之	阿 南 市
祈 り	板東美智代	名 西 郡	夕暮れの団欒	井上 康子	吉野川市
路 地	ク	ク	こわくないよ!	ク	ク
マツシゲート	今出 弘	鳴 門 市	春 祭 り	脇 俊二	鳴 門 市
喜びの悲鳴	正木 敏弘	徳 島 市	消えゆく昭和	喜屋武美沙子	徳 島 市
逢魔が時	三谷美津子	徳 島 市	独 り	河野 悟子	吉野川市
笑 顔	ク	ク	椿の記憶	ク	ク
酷 暑	ク	ク	目 覚 め	ク	ク
雪を友に鶴林寺へ	岡本 満幸	勝 浦 郡	ガラスの魅力	岡田 政子	徳 島 市
空海之道	井上 義信	阿 南 市	運命交響曲	西岡まゆみ	徳 島 市
時代の目撃証人	篠原 敏晃	阿 南 市	旅 立 ち	野田 賢	吉野川市
早 春	鍋島治世子	鳴 門 市	昭和のレトロ	谷 ひづる	徳 島 市
送 り 火	邊見 博子	徳 島 市	雨の渡り初め	加藤 敬二	名 西 郡
野辺の怪人	林 和彦	小松島市	春 一 番	加藤 郁代	名 西 郡

アリス	加藤 郁代	名 西 郡	備長炭づくり	水口 義行	阿 南 市
藍のすくも作業 (I)	板東 泰雄	板 野 郡	ふるさとの記憶	野藤みきよ	徳 島 市
僕と猫	秋山 修一	阿 波 市	いざ、天辺へ	ク	ク
動くハシビロコウ	岩崎 浩子	徳 島 市	護摩供養	井上 憲治	徳 島 市
想　　う	平島 久嗣	阿 波 市	小さな町工場	高橋 一恵	徳 島 市
子供の日	福原 敏雄	阿 南 市	宙のエアポート	熊谷美智子	徳 島 市
四国の道・阿波の路	森内 昭男	徳 島 市	雪　の　華	ク	ク
カメラ目線	ク	ク	飛　　翔	田中 伸廣	鳴 門 市
水. 温まる頃	水口 義行	阿 南 市	スタンディング・ウーマン	ク	ク

特別・招待・無鑑査・ 賛助出品者名

■ 日本画

[特 別]

或る日の記憶
雨

西野 和男 徳 島 市
岡 英彦 徳 島 市

[招 待]

残 夏
幸せは外に
清 流
庭
次 郎 笈
清 々
Days

土方るみ子 徳 島 市
土井 洋子 名 西 郡
中西 芳雄 小松島市
日浦 猛史 徳 島 市
反田 卓 鳴 門 市
坂 容子 徳 島 市
梶浦 千瑞 徳 島 市

[無鑑査]

ボクの宙

石原 千鶴 吉野川市

[遺 作]

モネの庭

長尾 弘子

■ 洋画

[特 別]

樹
Asian -ドングリと青い SORA-

梶田 務 徳 島 市
平木 美鶴 徳 島 市

[招 待]

恍惚の人
緑 陰 II
パリの祭典 (II)

露口 敏幸 徳 島 市
長尾 弘久 徳 島 市
西川 周三 徳 島 市

[無鑑査]

Cease to Exist

板井 義典 鳴 門 市

[賛 助]

届け祈り

中辻奈美枝 阿 南 市

[遺 作]

花 (ポピー)

清水 亟愼

■ 写真

[特 別]

波 止

上野 照文 徳 島 市

[招 待]

令和とともに

夏が過ぎ

カニの横断

配 達 員

釣師 山元八郎

早 春

視 線

彼岸の頃

乱 舞

夏 休 み

工 事 中

氷上アート

幽

朝の国道

日 差 し

夏の終わりに

被爆 我が国の願望

[無鑑査]

一心乱舞

ずいき祭りの日

気 魄

[遺 作]

想 い 出

木田 英之 阿 南 市
三好 和義 東 京 都
森 賢一 徳 島 市
橋本 圭祐 鳴 門 市
前浦 芳久 徳 島 市
林 敏彦 阿 南 市
井藤 光章 徳 島 市
増田 寿 徳 島 市
柳本 正 阿 波 市
大和 健司 小松島市
船越 正文 徳 島 市
岩崎 英昭 板 野 郡
久保 英樹 徳 島 市
堀口 幸男 板 野 郡
森住 博 徳 島 市
平野 史子 板 野 郡
川真田慶治 吉野川市

多川 静守 美 馬 市
姫野 博司 阿 南 市
賀川 泰廣 鳴 門 市

田村 泰弘

■ 立体 (彫刻)

[特 別]

風のフォルム

はじまり・vortex

縄文礼賛

河崎 良行 徳 島 市
松永 勉 徳 島 市
居上 真人 鳴 門 市

[招 待]

A MESSAGE TO THE EARTH 井下 俊作 阿 南 市

ホワイトグレー 上月 佳代 徳 島 市

Radiant Sparkle ~きらめいて~ 武田亜希子 徳 島 市

やまりのおやしる 木村 大志 名 西 郡

徳島県美術展 開催運営要項

第1条（名称・開催目的）

本展は、徳島県美術展「以下（県展）」という」と称し、県内外から個性と創造性豊かな美術作品を広く公募し、審査員による公開審査により優秀な作品を選び、展示表彰することにより美術愛好家の制作意欲の活性化をはかり、一方県民に郷土の優れた美術鑑賞の機会を提供することにより本県の芸術文化の発展振興に寄与することを目的とする。

第2条（主催団体）

県展は、徳島県民文化祭開催委員会と徳島県美術家協会と徳島新聞社の共催により開催する。

第3条（開催運営の組織）

県展を開催運営するため、基本事項を審査決定する「県展運営委員会」と、主として準備計画を進める「県展事務局」で構成する。運営委員、事務局員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

【県展運営委員会】

運営委員会のメンバーは、県美術家協会の会長、副会長2名及び各部会から2名、徳島県から1名、徳島新聞社から2名の合計20名でこれを構成する。運営委員の中から運営委員長1名、運営副委員長2名を選任する。運営委員長は運営委員会を統括し次の業務を行う。

1. 開催運営の基本事項について審議決定すること。
2. 審査員の推薦決定に関すること。
3. 審査方法、表彰に関すること。
4. 収支予算、決算の承認に関すること。
5. その他県展開催に必要なこと。

【県展事務局】

事務局を徳島市中徳島町2丁目5番地2の徳島新聞社事業部に置く。

事務局のメンバーは、県美術家協会事務局1名、徳島新聞社3名の計4名で構成する。事務局の中から事務局長1名を選任し、次の業務を行う。

1. 出品規定、応募要項、入場券、ポスター、チラシ、図録等の印刷、受付、配布、販売等に関すること。
2. 会場、会期、審査、搬入、搬出、運営全般の下準備に関すること。
3. 審査員候補の下交渉、配宿、航空券の手配、審査日時、場所、接遇等に関すること。
4. 収支予算案の作成に関すること。
5. 開会式、表彰式の準備に関すること。
6. 広報PRに関すること。
7. その他県展開催の下準備に関すること。

第4条（出品部門）

県展の出品部門は、日本画、洋画、写真、立体（彫刻）、美術工芸、書道、デザインの7部門とする。

第5条（展示作品）

県展において展示する作品は、前条に掲げる7部門の中から次の作品とする。

1. 一般公募作品の中から主催者が委嘱する審査員の審査を経て入選した作品及び招待、無鑑査、特別出品の作品を展示する。その他の作品については運営委員会の議を経て展示する。
2. 招待、無鑑査、特別出品については次の規定による。

◇次のものを招待とする。

- (1) 無鑑査出品を3回以上得たもの。

◇次のものを無鑑査とする。

- (1) 特選を連続3回得たもの。
 - (2) 年問を問わず特選を4回得たもの。
 - (3) 年問を問わず特選及び準特選を6回得たもの。(特選1回準特選5回、特選2回準特選4回、特選3回準特選3回、準特選6回の場合とする)
 - (4) 無鑑査出品者にして、特選または準特選を得たもの。
- (注) ① 17回展までの奨励賞は準特選と同値とする。
- ② 75回展以降の奨励賞については2回の取得を持って準特選1回として扱う。なお無鑑査を得る場合の上記(3)及び(4)の回数計算において余分な奨励賞が算出された場合は切り捨て(無効)とし、無鑑査を超えての算入はしない。

◇次のものを特別出品とする。

- (1) 県美術家協会の会長、副会長、顧問、審査員及び各部の会長。
- (2) 各部の会長を永年勤めて実績があり運営委員会の議を得たもの。

(注) 招待及び無鑑査出品者が出品しない場合は、運営委員会で認められた事由がない限りその資格を失うものとする。

第6条 (審査員)

審査員は県外審査員とする。審査員の選任は県美術家協会から一定数の人数を推薦し、この中から事務局で選任作業を行い、運営委員会の議を経て決定する。天災や審査員の特別な事情で審査が行えない場合は各部会の運営委員が運営委員長と協議の上、あらたに審査員を決定する。

第7条 (審査)

審査は公開により行う。

第8条 (入選、入賞数)

1. 入選、入賞数は作品の出品数の増減により多少変動する場合があるが、原則として次の範囲内に止める。

区分	特選	特別賞(特選の中から1点)	準特選	奨励賞	入選
日本画	2	徳島県美術家協会会長賞	3	3以内	規定数
洋画	3	徳島県知事賞	6	5〃	〃
写真	4	徳島県議会議長賞	9	8〃	〃
立体(彫刻)	1	徳島県教育委員会教育長賞	2	2〃	〃
美術工芸	2	徳島市長賞	4	3〃	〃
書道	8	徳島新聞社長賞	14	13〃	〃
デザイン	2	四国放送社長賞	3	3〃	〃

*特別賞は各部門の中から最優秀作品1点に対し贈られるものです。賞はいずれも同格で毎年部門により一つずつ変更し賞を贈ります。

2. 入賞は1部門1人1賞とする。

第9条 (表彰)

県展の入選、入賞者を次の通り表彰する。

1. 特選…賞状、記念品
2. 準特選…賞状、記念品
3. 奨励賞…賞状
4. 入選…賞状
5. ギャラリー賞…賞状

なお、特選に入賞した作品の中から特に優れた作品について次の特別賞を贈る。

1. 徳島県知事賞 1名
2. 徳島県議会議長賞 1名
3. 徳島県教育委員会教育長賞 1名
4. 徳島市長賞 1名
5. 徳島新聞社長賞 1名
6. 四国放送社長賞 1名
7. 徳島県美術家協会会長賞 1名

◎特別賞の選考方法については別に定めるものとする。

第10条 (収支予算)

県展の開催、運営に要する経費は次のものをあてる。

1. 出品料
2. 入場料
3. 図録売り上げ代金及び広告料
4. 各種補助金
5. その他

県展の支出経費は事務局長の承認を経て行い、必ず証票をとり、毎年12月に決算を行い、運営委員会に報告し承認を得るものとする。

第11条 (出品料・協賛費)

県展の出品料及び協賛費は次の通りとする。

1. 県美術家協会会員の出品料は、1点目4,000円、2点目から1点につき1,500円とする。
2. 一般の方の出品料は、1点目5,000円、2点目から1点につき1,500円とする。
3. 高校生の出品料は、1点目2,500円、2点目から1点につき1,500円とする。
4. 招待、無鑑査、特別出品者及びその他審査を受けない者の協賛費は1点4,000円とする。

第12条 (入場料)

県展の入場料は次の通りとする。

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 一般・大学生 | 前売り 800円 | 当日 1,000円 |
| 2. 高校生以下 | | 無料 |

第13条 (附則)

本要項の規定は昭和61年9月から実施する。

本要項の改訂、修正は運営委員の3分の2以上の議決を経てこれを行うものとする。

- | | |
|------------|------|
| 平成 4年2月22日 | 一部改正 |
| 平成 4年5月16日 | 一部改正 |
| 平成 8年5月25日 | 一部改正 |
| 平成11年5月14日 | 一部改正 |
| 平成13年5月30日 | 一部改正 |
| 平成14年9月25日 | 一部改正 |
| 平成17年6月14日 | 一部改正 |
| 平成18年4月11日 | 一部改正 |
| 平成23年2月20日 | 一部改正 |
| 平成24年2月24日 | 一部改正 |
| 平成25年8月20日 | 一部改正 |
| 平成26年8月 6日 | 一部改正 |
| 平成27年2月18日 | 一部改正 |
| 令和 3年3月 1日 | 一部改正 |
| 令和 5年3月 2日 | 一部改正 |
| 令和 6年6月 7日 | 一部改正 |

役 員

運 営 委 員 長

渡 辺 一 郎

県美術家協会会長

松 永 勉

県美術家協会副会長

西 野 和 男 荒 井 彭 仙

県展運営委員

日 本 画

岡 英 彦 土 方 るみ子

洋 画

平 木 美 鶴 西 川 周 三

写 真

上 野 照 文 林 敏 彦

立 体（彫 刻）

居 上 真 人 上 月 佳 代

美 術 工 芸

松 下 慶 一 藤 井 哲 信

書 道

亀 石 文 苑 岩 本 志 豪

デ ザ イ ン

坂 野 美 恵子 敷 島 のり子

徳 島 県

春 木 達 也

徳 島 新 聞 社

柏 木 康 浩

県展事務局員

事 務 局 長

小 川 浩 之

徳 島 新 聞 社

森 本 潤 栗 本 弘

県美術家協会

敷 島 のり子

第78回 県美術展作品集

定価1,300円（税込）

令和7年2月4日／発行

発行所／徳島県美術展事務局

〒770-8572 徳島市中徳島町2丁目5番地

徳島新聞社事業部内

☎（088）655-7331番

印刷／株式会社松下印刷
